研究課題名	上部消化管腫瘍の治療効果と予後に関する後ろ向き観察研究
研究の意義・目的	本研究は、大阪公立大学医学系研究等倫理審査委員会の承認を受け、実施研究機関の長の許可を得て、実施しています。 本研究は、上部消化管悪性腫瘍（食道・胃・十二指腸癌、神経内分泌腫瘍、消化管間質腫瘍、悪性リンパ腫など）の方を対象に、治療効果と予後について検討し、治療効果予測因子を解明することを目的として行います。 本研究は、取得された情報が医学研究に広く使用されることで、上部消化管悪性腫瘍の病態の理解や新たな治療の開発に寄与する可能性があります。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ～　2027 年 12 月 31 日
研究協力を お願いしたい方 （対象者）	1997 年 9 月～2026 年 6 月に大阪公立大学医学部附属病院の消化器内科科、消化器外科、放射線治療科へ、上部消化管悪性腫瘍（食道・胃・十二指腸癌、神経内分泌腫瘍、消化管間質腫瘍、悪性リンパ腫など）のため受診された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、画像検査、核医学検査（FDG-PET、ソマトスタチン受容体シンチグラフィーなど）、遺伝子検査、手術歴、内視鏡治療歴、薬物療法歴、放射線治療歴、がんの病変情報など
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学、消化器外科学、放射線腫瘍学で行います。 【研究責任者】 大阪公立大学大学院医学研究科　所属：消化器内科学　氏名：中田　晃暢
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院　消化器内科 担当者氏名：中田　晃暢 電話番号：（06）6645-2121